

学部間協定留学 留学報告書

記入日：2019年1月19日

基本情報	
所属学部・学科	経営学部会計学科
性別	女性
留学先国	オランダ王国
留学期間	2018年8月～2019年1月
留学時の学年	4年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2019年1月21日
明治大学卒業予定時期	2019年3月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：Rotterdam University of Applied Science 和文：ロッテルダム応用科学大学
所属学部またはコース名	IBA(International Business of Asia)
キャンパスの所在地	Posthumalaan120
形態	<input checked="" type="checkbox"/> その他
学年暦（Academic Year）	春学期：2月～7月（期末試験期間：7月） 秋学期：9月～1月（期末試験期間：1月）
所属学部の学生数	1学年に約150人
留学生の割合	約30%

留学にかかった費用			
項目	現地通貨 (€)	円	備考
授業料	0	0円	<input checked="" type="checkbox"/> 交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費		420000円	一ヶ月：575€
食費		84000円	一ヶ月：16000円
通学費		50000円	一ヶ月：10000円
学校用品		25000円	
教養・娯楽費		40000円	
被服費		10000円	
医療費		10000円	留学前の予防接種など
保険費		25000円	保険会社：大学から指定された会社
渡航費		190000円	
旅行費		370000円	留学中に旅した国：イギリス、ポルトガルなど
語学学校		円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金		500,000円	奨学金：400,000円 助成金：100,000円
その他		50000円	通信費や日用品購入費など
合計		約100万円	

渡航について
1) 航空券を購入した時期

5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？	
情報収集	<input type="checkbox"/> 現地コーディネーター <input checked="" type="checkbox"/> 友人 <input checked="" type="checkbox"/> ネット（参考サイト： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
防犯対策	夜に出歩く場合は一人になるべからない
6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？	
8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？	
パソコン	ノート PC を持参した。学校にも PC はあるが明治のように常には使えない。
インターネット	学校、アパートともに WIFI は快適でした。WIFI がない場所では、sim カードでのインターネット接続を行っていました。
携帯電話	LEBARA の SIM カードを、日本から持参した SIM フリーの iPhone に挿入して使っていました。ちなみに 9 月に水没で壊してしまいましたが、携帯ショップで 110€ で中古 iPhone を買い、同じ SIM カードを挿入して使いました。
9) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。	
<p>現地の銀行口座（ING）を開設して、ビザ申請の際に大学に送金した約 5400€ を振り込んでもらい、そのお金を生活資金にしました。また、クレジットカードやデビットカードも併用していました。ING などのオランダの口座を作ると、オランダでの様々な場面での決済が非常に便利になります。また、この口座のカードでしか決済できないお店があることや、ベルギーやイギリス、フランスなどでも広く使えることを考えると、半年の留学期間でも作る価値は高いと思います。ちなみに、学生用の口座であれば入学許可証とパスポートと現地の電話番号や住所だけで開設でき、手数料等は一切かかりません。解約もスムーズでした。</p>	
10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。	
洗濯ネット、好みのドレッシング、緑茶やほうじ茶パック、保温タンブラー、箸や菜箸	
進路について	
1) 進路	
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？	
留学前の 8 月に内々定をいただき、決定した。	
3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。	
内定時期	2019 年 8 月
企業名	
業界	公務員
その企業或いは業界を選んだ理由	様々な分野での仕事がしたい、広く社会に貢献したい
4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。	
自分の留学時期に合わせて、何が有利で何が不利になるかを把握するとよいと思います。	
5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。	
進学先決定時期	

進学先	(差支えなければご記入ください)
その進学先を選んだ理由	
6) 進学について、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします(試験対策など)。	
7) その他を選択した方は、今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。	

留学に関するタイムチャート

2017年9月～12月 募集要項公開～選考試験日	<ul style="list-style-type: none"> ・英語エッセイの執筆、添削依頼 ・面接対策
2018年1月～3月 合格発表後～出願準備期間	<ul style="list-style-type: none"> ・オランダについての情報収集 ・留学や海外生活についての情報収集
2018年4月～7月 出願後～渡航の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・入学許可証受領 ・現地住居の契約 ・ビザの申請
2018年8月 留学開始直前	<ul style="list-style-type: none"> ・航空券の予約 ・予防接種・歯科治療など
2018年9月 留学開始	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーションなど ・EUの滞在許可証取得
2018年10月～12月 留学中	<ul style="list-style-type: none"> ・BLOCK1の定期試験 ・秋休み ・クリスマス休暇
2019年1月～3月 留学中(或いは帰国後)	<ul style="list-style-type: none"> ・BLOCK2の定期試験 ・帰国

留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
大学に入るまでは海外経験もなく、外国人と話したこともありませんでした。しかし、1年生のときから参加している国際サークルで、留学している同期や先輩の姿を見ているうちに、次第に「留学」に魅力を感じるようになりました。また、明治大学は多様な留学の選択肢があり、助成金制度も充実していることも、留学の決め手となりました。	
語学について	
受験した語学能力試験	<input type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input checked="" type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他（試験名： ）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	オンライン英会話、BBC ニュースを聞き流す
総合的なアドバイス	英語は、ある程度基礎が固まれば実践あるのみだと思います。オンライン英会話は、自宅で安く英語力を養えるので非常におすすめです。
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
高校時代に西洋史を勉強した影響で、ヨーロッパ地域に強いあこがれがありました。ヨーロッパ諸国でもオランダを選んだ理由は、英語話者数が非常に多いことや、日本とは違ったユニークな文化や生活が根付いていることから文化のギャップを強く感じるができるのではないかと考えたからです。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気を教えてください。	
大学（キャンパス）	従来のキャンパスが工事中で、狭い建物を使っていた。港に近いことや、外壁が傾いて設計されていること、天井が高いことは非常にオランダらしいと思います。
学生	オランダ人はもちろん、外国からの正規学生も非常に英語が堪能でした。他外国の学生は、私がいたクラスだけでもルーマニアやドイツ、中国など多様なバックグラウンドをもった学生が在籍していました。ほとんどの人が非常にフレンドリーで、日本文化への関心も高く、話題には困りませんでした。
現地での交友関係について教えてください。	
正規学生との交流	放課後に日本食や、オランダ料理を食べにいくことができました。
留学生との交流	最初のオリエンテーション時期に仲良くなった学生と、休日に遊んだりしました。
留学先大学主催のイベントについて教えてください。	
オリエンテーションの時期に留学生が対象のボートパーティがありました。また、クラス内のアイスブレイクを兼ねてロッテルダム市内でのアクティビティがありました。	
課外活動について教えてください。	
週末や休暇を利用して、オランダ国内や国外への観光をたくさんしました。オランダは他のヨーロッパ諸国へのアクセスが非常に良く、手軽にたくさんの旅行が楽しめました。また、エラスムス大学やライデン大学、デルフト工科大学など他のオランダの大学で勉強している日本人との交流も行いました。	
一日の課題の量を教えてください。	
多くても2時間かかるくらいでした。個人で進められる教科書の予習やレポート課題のほかに、グループごとに提出しなければならない課題もありました。グループ課題は適切な役割分担や自分の意見をはっきり言うといったことが必要なため、最初は少し大変ですが無事提出できたときは達成感を感じることができます。	
期末試験について教えてください。	
プレゼンテーションのみの試験と、ライティングの試験がありました。プレゼンテーションは先生が2-3人で目の前で評価をつけているので非常に緊張します。また、他の学生のプレゼンテーションがうますぎて最初は圧倒されましたが、しっかりと準備して臨むことで自分のベストを尽くすことができました。	

と思います。ライティングの試験は、英語で専門知識を記述するということに苦勞しました。

留学先で直面した困難（壁）について教えてください。

アジア地域での経済問題を話題にしたディスカッションについていけなかったことです。相手が言っていることがわかっていても、討論のスピードに対して自分の意見を英語で述べることに間に合いませんでした。日常英会話ができるようになって、英語の討論に参加することはまた一段階難しいことだと感じました。

これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。

私は、留学によって何かを成し遂げたい、などあまり明確な目標をもたずに留学しましたが、それでも得るものはたくさんありました。もちろん明確な目標があることが一番ですが、私はただ「留学したい、海外での授業を体験してみたい」といった漠然な思いから留学することも動機としては十分だと思います。留学にあたって経験する失敗や人との出会い、自分への気づきは必ず何かの形で将来の糧になります。少しでも留学に興味があれば、多少の不安があっても、思い切ってチャレンジしてみてください。

留学先で履修した授業科目

記入日：2019年2月22日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）	
1) 留学先で取得した単位数	本学で認定された単位数
11	<input type="checkbox"/> 0 単位 <input type="checkbox"/> 現在単位認定中（認定予定の単位数： ） <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定はしません （理由：卒業単位数を満たしているため）
2) 留学先で履修した科目について	
履修した授業科目名①	
Professional Challenge Asia: Part 1	
科目設置学部	IBA
履修期間	Block1
留学先の単位数	6
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 90分の授業が週3回
担当教授	H.I. Teuben
授業内容	アジア地域の政治や経済の基礎的知識を学ぶ
試験・課題など	課題は教科書を読んでくる等、試験はプレゼンテーション
感想を自由記入	グループごとに課題が与えられ、共同作業で結果を出すという授業だったので、比較的楽しい授業でした。
履修した授業科目名②	
Professional Challenge Asia: Part 2	
科目設置学部	IBA
履修期間	Block2
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 90分の授業が週3回
担当教授	H.I. Teuben
授業内容	アジア地域の企業経営等について学ぶ
試験・課題など	試験はなく、エッセイが課題でした。
感想を自由記入	日本人としての意見が求められることが多い授業でした。
履修した授業科目名③	
Professional Challenge Europe: Part 2	

科目設置学部	IBA
履修期間	Block2
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 45分の授業が週1回
担当教授	Z. Saddiki
授業内容	経営や会計の基礎知識を身に着けながら、オランダ企業の経営手法を学びました。
試験・課題など	1回のプレゼンテーションと筆記試験で評価されました。
感想を自由記入	講義は経営学部で学んだ知識を復習する感覚で聞けましたが、筆記試験はかなり難しかったです。
履修した授業科目名③	
Food (Culture) & Marketing (HP)	
科目設置学部	RBS
履修期間	Block2
留学先の単位数	2
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ()
授業時間数	1回 90分の授業が週1回
担当教授	S. Winkler
授業内容	各国の食文化やその歴史や違いに加えて、食べ物のマーケティング戦略について学ぶ。たまにゲストスピーカーが来る。
試験・課題など	基本は教科書の予習のみ。簡単なプレゼンテーションやレポートが課題でした。
感想を自由記入	講義の何回目かで出身国の食事を作ってもってくる、という授業が印象的でした。私はおにぎりをもっていきました。手作りのオランダ食品やトルコ食品を味わう機会はなかなかないと思うので、おすすめの授業です。